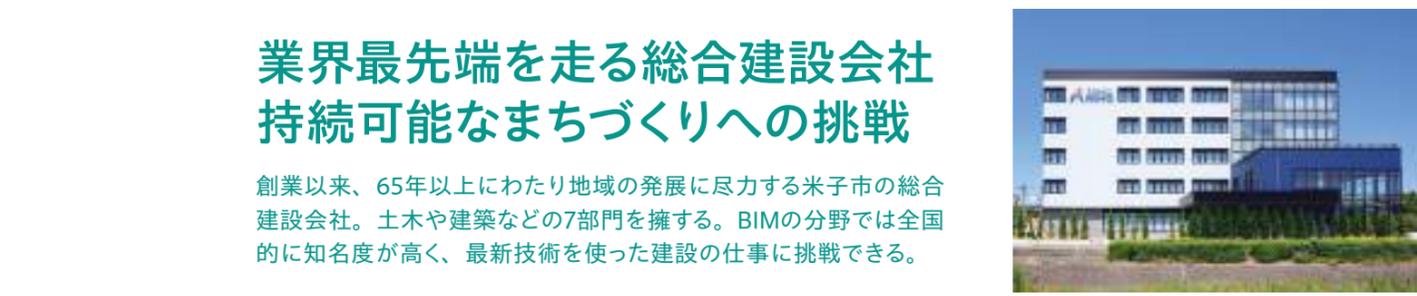


美保テクノス 株式会社

● 総合建設業



業界最先端を走る総合建設会社 持続可能なまちづくりへの挑戦

創業以来、65年以上にわたり地域の発展に尽力する米子市の総合建設会社。土木や建築などの7部門を擁する。BIMの分野では全国的に知名度が高く、最新技術を使った建設の仕事に挑戦できる。

最新技術を生かして さらなる飛躍を目指す

1 BIMは、材料や性能などのさまざまな情報を落とし込んだ3Dモデルを展開し、情報を見える化することで、関係者間での情報共有が容易になる 2 若手が多く活躍し、現場は明るく質問しやすい雰囲気。資格取得や現場経験を積み重ねて成長している 3 「より良いものを追求し、挑戦をつづけたい」と話す野津健市代表取締役社長



「夢、まち、ひとづくり」のスローガンのもと、地域の理想のまちづくりを長年リードする米子市の総合建設業《美保テクノス株式会社》。1958年に駐留米軍の建設機械の払い下げを受けて、初代社長・仁宮次夫氏が前身となる《美保土建機械企業》を設立したことに始まる。その後、県の土木工事などで信頼と実績を積み上げ、建設コンサルタント業にも進出し（現・株式会社エスジーズ）、山陰地方で初めて国の事業を担うことを実現。時代のニーズに合わせて事業を展開し、現在、グループ企業には建設関連企業、IT、介護サービス業など12社が連なり、社員数は自社だけで220名以上、グループ全体では650名に及ぶ。

8年から《BIM戦略部》を置く。BIMは、コンピューターの仮想空間上に3次元モデルを構築して情報を可視化し、コストや工期の削減を可能にする革新的な技術だ。同社は約20年前にBIMを導入し、建設工程のすべてにBIMを最大限に活かす《Fuller BIM》に挑戦するなど、全国でも注目される。同社では、ベトナムにもBIMの拠点を置いて現地の若い優秀なスタッフを採用し、新たな人材の獲得に積極的だ。「地方の企業ですが最先端の技術に挑戦できる会社。建設DXが叫ばれていますが、会社や業務をより良くするために、優れた技術を導入するのは当然のこと」と野津健市代表取締役社長は語る。

地域に貢献し、果敢に挑戦を続ける社風は、社員のやりがいにつながる。一現場で成長する人間が増えなると会社は成長しません。そして、従業員の努力に報いることは会社の責任」と毎年の賞上げや、男性の育児休業の取得など、待遇や福利厚生にの拡充にもしっかりと目を配る。

BIM技術の活用は、自社だけでなくとまらない。同社と熊本大学、さんびるホールディングス株式会社（松江市）と共同開発した《OMS+bi》は、BIM技術を応用した建物の維持管理に特化したシステムだ。25年4月には、さんびるホールディングスと共同出資して、OMS+biとコンサルティングサービスを提供する《OMS+Building Solutions》を設立。26年度の本格始動を前に、すでに自治体や民間企業から問い合わせがある。「我々は建物を建てるまでが仕事ですが、長持ちさせるためには維持管理が大切です。この分野は人手不足や高齢化が深刻な上、紙とペンが主流。このシステムを全国で役立ててもらいたい」と県外も視野に入れる。

また、25年4月着工の《米子アリアナ（米子新体育館）》建設では、地元企業でチームを組んだSPC（特別目的会社）の代表企業を務め、高効率な省エネ・創エネ設備を持つ建物の《ZEB Ready》認証を取得予定。「地元の誇りとなる良い建物にしたい」と、27年のグランドオープンに向けて建設工事が進む。

「当社のBIMは、全国的にも進んだ取り組みとして、目立つ。ものに建設に、役立つ。ものにしていかなければなりません。地元での施工・工事に生かしながら、地域や領域にしばられないデジタル技術の可能性を伸ばし、地域建設業からの脱却を目指しています」と未来を描く言葉は力強い。

美保テクノス 株式会社

創 業 昭和33 (1958) 年7月30日
 代表者 代表取締役社長 野津 健市
 社員数 223名 (男183名 女40名)
 本 社 鳥取県米子市昭和町25

事業内容

土木工事の施工、地盤改良工事の調査・設計・施工、建築工事の設計・施工、住宅及びリフォームの設計・施工など

勤務地(採用エリア)

米子市、松江市、境港市、西伯郡、愛媛県

採用区分

新卒採用 キャリア採用

インターンシップ・キャリア

有 随時、受け入れ。詳細・申込は下記電話番号・公式サイトより問い合わせを。

採用担当者からあなたへ

毎年、新卒・I・Uターンの中途の方を数多く採用しています。大企業と比べて、弊社のような社員数が約230名の企業だからこそ、できることもたくさんあります。新しいことにチャレンジできる環境も整っています。私たちと建設業界の価値を高めていく仲間を心よりお待ちしております！

業務部 課長
 宝石 豊さん

採用に関するお問い合わせ先

0859-33-9211

公式サイトは
 こちら



マイナビは
 こちら



1日のスケジュール

河原さんのスケジュール



建築部 施工管理
 河原 旺佑さん
 2025年入社

現場の仕事を覚えながら、資格取得も挑戦したい

境港出身で、建築を学ぶために北九州市の大学に進学。在学中に当社で2週間のインターンシップを経験し、話がしやすい良い雰囲気の家という印象を受けて、卒業後にUターンして就職しました。現場の仕事は、特に夏の暑さが厳しいですが、空調服の支給や格安の自動販売機の設置など、熱中症対策はとても手厚いです。また、先輩や職人さん方は優しく、多くのことを学ばせてもらっています。大学在学中に2級建築士の資格は取得したので、1級建築士の取得、さらに施工管理技士など資格取得にも挑戦していきたいです。

<p>8:00 ラジオ体操、朝礼</p> <p>8:30 午前の作業スタート</p> <p>12:00 休憩</p> <p>13:00 昼礼</p> <p>13:10 午後の作業</p> <p>17:00 片付け、ゲートや倉庫の施錠</p>	<p>朝礼で、その日の作業内容や人員報告、車両の搬出入などを確認。</p> <p>工事写真の撮影、現場全体の巡視、設計士の撮影や寸法確認などを補助。夏場は、熱中症対策のため1時間ごとに休憩を挟み、その他の季節は9時30分頃に休憩を入れる。休憩時間は日報作成や図面確認などの事務作業を行うことも。</p> <p>最初は1時間かかっていた測量も、今では短時間で完了</p> <p>タブレットで図面を確認しながら、作業の進捗状況などを確認</p>	 <p>9:00</p> <p>現場に出ない日は、社内で図面の確認や申請書類の作成などを行う</p>  <p>11:00</p>  <p>14:00</p>
--	--	---

美保テクノスで活躍する新入社員たち



BIM戦略部
 久富 英樹さん(24)
 2025年入社

BIMの共同研究を見届けたい！ 仕事のやりがいはいっぱいです

熊本大学の大学院生時代に美保テクノスとの共同研究でつながりが生まれ、BIMを建物の維持管理に活用するプロジェクトにも参加し、その行方を見届けたいとの思いから入社。現在、その仕事に携わっています。業務では複数の案件を並行して進めていますが、やりがいはいっぱいです。社員同士のコミュニケーションも円滑で、部長の物事の本質をつかむ力には驚かされます。今後は一級建築士の資格取得を目指しています。



土木部 施工管理
 高倉 颯真さん(18)
 2025年入社

人間関係が良い現場 信頼される存在になりたい！

米子市出身で、県内就職を希望していた時に、高校の同級生だった角森（俊哉さん）に当社を教えてもらい入社しました。現場は書類仕事が多くて意外でしたが、先輩方はとても優しく、忙しくても丁寧に教えてくださいます。職人さんとの関係性も良く、時々、現場仕事をして汗をかくことが気持ち良いです。自分も先輩方のように、忙しい中でも気配りができて周囲から信頼されるようになりたいと思っています。



BIM戦略部
 武良 絢音さん(22)
 2025年入社

コミュニケーションを大切に 憧れる先輩のように成長したい！

大学3年生の時のインターンシップで、当社の高度なBIMの技術力や働く人の雰囲気の高さに惹かれて入社しました。現在、専用ソフトを使って空調設備の三次元モデルを作成していますが、職場はコミュニケーションや報連相を大切にしている、指導役の上司も質問に対して相手の立場で丁寧に教えてくれます。複数の仕事を同時進行でマネジメントされている尊敬する存在であり、私もそんな風に成長していきたいです。



土木部 施工管理
 安本 友希さん(19)
 2025年入社

地元に残る土木工事に 携わることが目標です！

土木部は、まじめな時はまじめ、休憩中はリラックスできるメリハリのある雰囲気です。さまざまな現場があり、これまで護岸工事や道路改良工事などに携わってきました。現場では事務所内でのパソコン作業がメインですが、職人さん方との関わりも多く、かわいがってもらってありがたいです。地元である米子への愛着は強いので、先輩方の仕事の進め方を学んで、いつか「地元に残る工事」をすることが目標です。



経理部
 谷野 穂乃香さん(20)
 2025年入社

数字から現場を支える 存在を目指しています

経理の仕事は一人でコツコツ進めるイメージでしたが、いろいろな部署と関わりがあり、電話や対面で話す機会が多いです。また、繁忙期でも部署内で声をかけ合って協力し、業務中と休憩時間でメリハリを持って仕事しています。指導役の先輩は、知識が豊富で周囲に気遣いができる目標の存在。今はまだ仕事を覚えている段階ですが、まずは基本的な業務を習得し、数字から現場を支えられるようになりたいです。



ベーステック事業部 施工管理
 小村 俊介さん(19)
 2025年入社

憧れの重機を操作 資格取得に積極的に挑戦したい！

重機が好きで、会社見学を経て美保テクノスに入社。現在、ベーステック事業部で建物を建てる前の地盤調査を行い、コンボなどを操作しています。現場ごとに先輩とペアを組んで仕事を教わりながら進めていますが、最初はできなかったことができるようになることが面白いです。また、突発的なトラブルにも冷静に対処する姿に憧れます。今後は2級土木施工管理技士などの資格を取得し、仕事の幅を広げたいです。



建築部 施工管理
 坂根 俊輔さん(20)
 2025年入社

努力を認めてもらい、 大きなやりがいになっています。

高校生の頃、自分がやりたいことを考えた時に思い浮かんだのが建築でした。短大で建築を学び、当社でインターンシップをした際に、心がけや必要な能力を手厚く教えてくれて「この会社で働きたい」と入社。最初の現場はホテル建設でしたが、完成後、関係者の方から頑張りを認めてもらう言葉をもらい、とてもうれしかったです。この気持ちを忘れずに、仕事を一つずつ丁寧に積み重ねて信用を獲得していきたいです。



ランドサポート事業部 維持管理
 角森 俊哉さん(19)
 2025年入社

道路を守り、地域を支える やりがいのある仕事です

道路の維持管理は、目立つ仕事ではないかもしれませんが地域を支える重要な仕事です。落下物の除去や事故処理、冬の除雪など、屋外の仕事なので天気によっては大変ですが「誰かが感謝してくれる」と思うとやりがいにつながります。現場は話やすく明るい雰囲気、先輩方は丁寧に仕事を教えてくれます。資格がないとできない仕事もあるので、資格取得に取り組み、現場では信頼される存在になりたいです。